



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 35-16, DAIKAN-CHO, HIGASHI-KU, NAGOYA, 461-0002 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2010 / 2011)

国 際 会 長 「心新たに立ち上がろう」
ア ジ ア 会 長 「心新たに立ち上がろう」
西 日 本 区 理 事 「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」
中 部 部 長 「ワイズは フェイス to フェイス」(コミュニケーションは顔を見て声かけて)
名 古 屋 会 長 「誇りと愛と希望をもって」

2010 ~ 2011 4 月 号 (No770)

東日本大震災

このたびの東北地方太平洋沖地震で被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

4 月例会プログラム

メネットナイト 50 周年記念例会

と き: 2011 年 4 月 12 日(火) 6:30p.m. ~ 8:30p.m.

ところ: レストランルピナス

一 部

司 会 加藤 朱美さん

震災の被災者のための祈り

開会宣言 会 長 西村 牧子さん

歴代会長・役職者名紹介 加藤 朱美さん

聖書朗読・祈祷・挨拶 尾関 静枝さん

ワイズソング・メネットソング

ゲスト紹介

二 部

司会 長井 衣世さん

食 事 食前感謝 小谷 充子さん

乾 杯 相馬 静香さん

プログラム

ビデオで観る 50 年・おじんバンド

ハッピーバースディ他

諸報告

ドライバースピーチ 成瀬 晃三 君

閉会宣言 会 長 西村 牧子さん

メ ネット の か ほ り

西 村 牧 子

3 月 11 日、東日本を襲った未曾有の大震災により、尊い命をなくされた多くの方を想い、心からの哀悼の意を捧げます。さらに親しい人を奪われ生活の基盤を失った被災者の皆様にはお見舞いを申し上げますと共に、神の憐れみとおたすけのみ手が届きますように祈り続けましょう。今夜ワタシたちは重い悲しみの現実を胸に抱きながら、ひと時を聖別し未来への希望を求めたいと願います。

メネット会 50 年の歩みを振り返りますと数々の懐かしい思い出と共に、メンバーの入れ替わりの多いことに改めて気付かされます。メネット会とは現代にあっては稀に見る組織です。連れ合い(メン)の入・退会がイコール妻の入退会となります。ひたすらメンのサポート役という立場に満足しない時代の声もあり、国際規約もこの点でいくつかの変更を致しました。しかし、名古屋クラブは一貫して設立時の伝統を守って今に到っています。これを「お気楽」と思うか、むしろ積極的に活かそうと努めるかは、各々のメネットの考えひとつにかかってきました。わたくし個人について言えば資質の乏しさもあって、この立場を有り難く受け止めボランティア、クラブ交流、国際交流等に自分なりに参加し、沢山の失敗を重ねながらも豊かな体験をさせていただきました。勿論大切なのは実を得るだけでなく、人々にも分け合うことです。大変苦手ではありますが常に、覚えつつワイズライフを過ごしたいと願っています。人が困難に会うとき、「あそこにワイズメンが、ここにメネットがいる」と思っていただけのようなワイズのかほりを醸し出す会でありたい。そして一度この交わりを体験した方は必ずこのかほりを身につけている筈です。今日までの諸先輩のお導きに感謝し、今からの歩みを主が守り祝福して下さいますように。

第 2 例 会

と き: 2011 年 4 月 19 日(火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.

ところ: 名古屋 YMCA

プログラム: 5 月例会について、他

会 長 相馬静香 書 記 加藤明宏
副 会 長 渡辺真悟 長井 潤 成瀬晃三
ブリテン 久保田 平野 伊左治 会 計 川口 恵 塩田 保 うに。

4 月第一例会 メネットナイト 50 周年記念例会

と き：2011 年 4 月 12 日 PM6:30 ～ PM8：30

ところ：レストラン ルピナス

名古屋市西区名駅2丁目33-17 TEL (052) 565-1538

(駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。)



第1例会レポート

と き 2011 年 3 月 8 日 (火)

ところ 名古屋 YMCA

3月の例会は「心の響きのラポール」と題する音楽療法士中澤英子さんの講話でした。長井君のギターの伴奏で、誰もがよく知っている「浜辺の歌」などを歌いながら小豆や砂の入っている角型の紙製の箱を傾けて音を出したり、ペットボトルをつなぎあわせ、水をいれた容器を揺らして音を出すことを参加者がするといった楽しい時をもちました。

中澤さんは音楽療法の定義は難しい、といわれます。私たちは歌ったり、音楽を聴いたりして心が癒されることを経験していますからころを定義づけることは確かに無理だと思います。また、声を出して歌うことによって咽喉の周辺の筋肉が鍛えられ、誤嚥の防止に役立つといわれました。高齢に

なると起こりやすい誤嚥性肺炎の原因になりますから、歌うということは楽しいだけでなく、別の効果もあることを知りました。中澤さんに同行された音楽療法士の正木典子さんが「シューベルトの子守唄」を歌われました。洋の東西を問わず子守唄は幼いこどもだけでなく、全ての年代に適用する癒しの歌だと思いました。また同じく同行されたソプラノ歌手の豊田ゆかりさんが「花の街」を歌われました。音楽を専攻した方の歌い方だな、と感心した次第です。

最後に3月4日に召天されたかって我がクラブのメンバーであった奈良澄江さんを追悼して、西村牧師が祈りを捧げられました。主のもとにあって安らかれと願う次第です。

(小谷治郎)

追記 熱海グロリークラブ勝俣会長から名古屋クラブ宛に送付されました合同例会等感謝の書状の内容が相馬会長より報告されました。

第2例会レポート

と き 2011 年 3 月 15 日 (火)

ところ 名古屋 YMCA

- ① 4月第一例会
メネットナイト 4月12日 6:30～8:30
会場 レストラン ルピナス
- ② 5月第一例会 野外プログラムを考えたい。
例 堀川の川下り、鶴舞公園
- ③ アジア大会 8月5～7日 関空発と同料金でA Bは
セントレア発が可能
申込締切 6月20日

- ④ 東日本区大会 6月4～5日 長野県松本文化会館中ホール 申込み 4月30日まで
- ⑤ 来期の第一例会開催日 第二2水曜日 3月第一例会で承認された。
- ⑥ 東北関東大震災3月19日栄周辺にて募金活動実施
参加者 加藤(明) 長井(メ) 西村(メ)
加藤晃(メ) 相馬 相馬(コ) 渡辺 小谷
深谷 谷川 五島 成瀬 平野
4月第一例会 ニコBOXはないが震災の募金をする。
- ⑦ ロースター原稿のチェックを行う。第一例会開催日の変更も入れる。
- ⑧ 来期 各事業担当のリーダーを決定

(成瀬昇三)

今月の聖句

「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」

ヨハネによる福音書 3：16

西 村 清

4月、日本の暦では学校や会社の会計年度の出発の月にあたります。教会の暦では、4月に、イエス・キリストが十字架に架けられて死に、そして復活された24日を、イースター（復活節）として祝われてきました。

それにしても、何故イエスは十字架に架かり、死なねばならなかったのでしょうか。その答えが今月の聖句に示されています。キリストによる人間の救い、神の愛を示しているのです。

パリの裏町で、真夜中に火事が起こりました。裏町で、路地も狭く、建物が立て込んでいるアパートの4階で、父親が火事だと気付いたときには、既に煙が入り込んできて、親子が逃げる場所がなくなっていました。父親は向かい側のアパ

ートの窓があいているのをみました。向かい側のアパートまでは大人の背だけほどの距離です。そこでこの父親はこちらの窓と向こうの窓との間に両手、両足を伸ばして、体で橋をかけ、その上を子どもたちを渡らせたのです。父親の体は子どもの重みで、弓のようにしなりました。一番上の子どもから順番に渡らせました。一番小さな子どもは3、4才くらいでしょうか。怖がってなかなかうまく渡れません。火はもう3階あたりまで迫ってきています。父親は何とか励まし、一番小さな子どもが隣のアパートに渡り終わった時、力が尽きて地面に落ちて即死しました。父親の死の犠牲によって、子どもたちは、死から生の側へ、滅びから命の側へと、救われたのです。

この物語と同じように、イエス・キリストは、ご自分が十字架に死ぬことによって、人間を罪の滅びから、命の彼方へと救ってくださったのです。これがイエス・キリストの十字架であり、4月は、このイエス・キリストの受難の時として、教会では礼拝が守られています。

『フィズメンの賢い話』(No180)

『放蕩息子』

「放蕩息子の物語を知っている?」。「聞いたことはあるけど、何をたどっているの?」「そうだね。息子が二人いる父親に対して、弟の方が財産を分けてほしいと言って、財産を二人で分けたのだよ。そして、弟は遠い国に行って、自分の財産を無茶苦茶に無駄使いして使い切ってしまったのだよ。丁度、その時に、飢饉が襲って来て、何も食べることが出来ずに飢え死にしそうになってしまったのだよ。そこで、彼は父親の所に戻って、謝ろうとしたのだよ。彼が父親に言った言葉は“お父さん、わたしは天に対しても、またお父さんに対しても罪を犯しました”だよ。それに対して父親はほんとうに喜んで迎え

てくれたのだよ。そして、盛大な宴会を開いてお祝いしようとしたのだよ。その時の父親は“この息子は、死んでいたのに生き返り、いなくなっていたのに見つかった”と言って喜んだのだよ。「それじゃ、弟の息子は誰のことなの? それから息子を喜んで赦した父親は誰のことなの?」。「いろいろと考えられるけど、弟の息子とは、私たちのことだと思うよ。お金があれば何でも出来ると思って、自分勝手なことをするような罪を犯してしまうのだよ。それでも、この弟の息子のように、自分の罪を認めて謝るならば、父親は、喜んで赦してくれるのだよ。「そうすると父親は、罪を赦してくださるイエス様のことをたどっているのかな」。「そうだよ、自分の罪を認めて悔い改めるならば、イエス様に赦されて“死んでいたのに生き返る”のだよ」。(ルカによる福音書15章11-24節) (寺田仁計)

ハッピーバースデー

メン

4月 21日 塩田 保君
22日 黒川 博英君

メネット

4月 1日 加藤 朱美さん
5日 谷川 智子さん

Happy Wedding Anniversary

4月

12日 木本精之助・洋子夫妻
26日 小尾 雅彦・昌代夫妻

BF

切手

木本精之助君

75pt



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

メ ネット 例 会 レ ポ ー ト

と き 2011年3月19日(土) 10時～14時
ところ 名古屋YMC A
出席者 飯田 伊左治 尾関 加藤(朱) 長井 西村
深谷 久保田メン

今月のメネット会は東日本大震災後初めてだったので、黙祷ではじめました。私も阪神大震災を大阪で経験しましたが、今回はそれを上回る規模で、被災者の方には心からお見舞い申し上げます。4月のメネットナイトのニコボックスは被災地の支援に使われますので、ご協力よろしくお願いします。

さてメネットナイトまで1ヶ月を切りましたが、伊左治メネットが久しぶりにお顔を見せてくださいました。術後の経過もよく本当にお元気そうでしたが、くれぐれもご無理されませんよう！

午前中はプログラムの作成をしました。メネット創立50周年ということで、今までを写真で振り返る企画をメインとしました。懐かしい写真に「えーと誰だっけ？」「あの人あの人」「若いねー皆」などと話が進まず、ナレーションは担当者の宿題となりました。当日お楽しみに♪メンからもオジン(?)バンドやおじいさん(失礼)コーラスでお祝いしていただけるそうなので、こちらもどうぞ期待！当日の役割を決め、お昼休憩。おにぎり、コロッケ、西村メネットお手製の煮物、伊左治メネット差し入れのおはぎなどでほっと一息。

午後からは久保田メンも加わってプリテンの打ち合わせ。メネット特別号をはさむため、いろいろな方から原稿を頂戴し何とかめどがつかしました。皆さんありがとうございました。(加藤朱美)

地震被災者支援街頭募金に参加して

百余年来未曾有の被害をもたらした東日本大震災の死者12,000余・行方不明17,000余・44万の被害者の方々を想い、衷心から見舞い、激励し、早い立ち直りと復興を祈り、また原発事故収拾を熱望するのは皆様も同じと思います。

日本YMCA同盟通達後、名古屋Y「ニュージーランド地震被災地支援募金」街頭募金予定3月19日(土)に「東日本大震災・・・募金」と合わせ、名古屋中央教会前3時集合2時間、参加の名古屋地区5ワイズ、ユース、会員、Yスタッフ等通常の倍以上数十名が栄辺り数箇所に分かれ、両災害支援を大声で呼びかけ、老若男女の心優しさに感謝しました。(相馬静香)

CS からのお知らせ

年賀切手の集計です。
皆様ご協力有難うございました。

(飯田和也)

年賀切手集計

木本精之助	5
小尾 雅彦	3
相馬 静香	7
西村 清	7
長井 潤	5
加藤 明宏	7
飯田 和也	9
尾関 明	1
小計	44枚
130円×44	5720円
塩田 保	1000円
合計	6720円

会計より会費納入のお願いです

会費は月額7,000円、年額84,000円です。(功労会員と特別メネット会員は年額36,000円です)

会費の納入は、下記口座へ振込にてお願いします。

できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入してくださいよう、お願いします。

ゆうちょ銀行 記号12120 番号82306781

なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ

3月クラブ出席		B F		3月個人出席		第一例会(3/8)	
在籍	28名	切手	75pt	青木	木本	メネット	尾関 加藤(朱) 長井 西村
第1例会	17名	現金	0pt	飯田	久保田	中部評議会(3/21)	相馬 谷川 成瀬
メネット	4名	小計	5530pt	伊左治	黒川	第二例会(3/15)	メネット 加藤(朱)
第2例会	9名	切手	2130pt	岩田	五島	西日本区役員会(4/9~10)	成瀬 平野 渡辺
メネット	1名	現金	19000pt	尾関	小谷		
ゲスト・ピジター	名	累計(7~3月)	21130pt	小尾	塩田		
メーキャップ	1名			加藤明	錦木		
出席率	74.1%			加藤晃	千賀		
メネット会	8名			川口	相馬		
				川本	谷川		



メネットクラブ、ともし火にかけて 50 年

名古屋 Y's メネット会発足 50 年に当たって

尾 関 静 枝

メネット会発足 50 年ですよと久保田メンに言われて始めて気がついた次第でした。

何も考えていなかったの、あわてて自分の記録を見返したらそうでした。50 年かと言っている間に年を越しました。それから会長を始めとして現在活躍中のメンバーのお働きによって何とか目的が達成出来る目安がつけました。少数とは言え我がメネット会もなかなかの物だと感謝しつつ驚いています。

懐かしい皆様とお目にかかれるのを楽しみにしております。

以下今までの歩みのあらましをお知らせします。

①は 50 年の間の歴代役職の表を作成しました。(右欄)

②中部合同メネット会の開催は 1979 年から 2009 年までに 19 回。そのうち名古屋クラブが主催した会は 6 回でした。

③メネット賞を頂いた記録は

1972 年度 (メネット 3 等賞)

1974 年度 (メネット特別賞)

1979 年度 (クラブ 100% 出席手助け賞)

(内助の功と第一回 4Y's メネット会を成功させた賞)

1985 年度 (努りよく賞)

1991 年度 (メネット協力賞)

1992 年度 (輝くメネット賞)

1994 年度 (プリテン努力賞)

1996 年度 (最優秀メネット賞)

1998 年度 (メネット最優秀賞)

2002 年度 (感謝状: チャリティラン支援に参加)

2003 年度 (メネット事業活動優秀賞)

2009 年度 (優秀クラブ賞)

④ YMCA のバザー支援で売上計 1,068,296 を捧げました。

(1971 年～1999 年までの 25 年)

⑤メネットナイト 1984 年より

チャリティラン参加 1994 年より

愛実の会食事奉仕 1995 年 3 月 18 日より

愛実の会クリスマス参加 1996 年 12 月より

年度	会長	副会長	会計	部主査	区事業主任
1960	花村 芳子	尾関 静枝			
1961					
1962					
1963					
1964					
1965	村地 牧子				
1966	尾関 静枝				
1967	岩田 昌子				
1968	津山 玲子				
1969	小谷 充子				
1970	久保田美代子				
1971	相馬 静香				
1972	尾関 静枝				メネット会報発足
1973	尾関 静枝				
1974	鈴木 侯子				
1975	木本 洋子			西部連絡員尾関	
1976	津山 玲子				尾関 静枝
1977	鳥居 富美				
1978	深谷 朗子				
1979	大矢 郁代				
1980	伊藤 千代				
1981	伊左治クミ子				
1982	尾関 静枝			(主査制度 始まる)	
1983	高本加代子				(メネットナイト発足)
1984	小尾 昌代			深谷 朗子	鈴木 侯子
1985	西村 牧子	小尾 昌代			
1986	尾関 静枝	小池真智子			
1987	相馬 静香	黒川 勝子			
1988	古岡 順子		青木美知子		
1989	青木美知子		飯田 純子		
1990	小池真智子		伊左治クミ子		
1991	小谷 充子		伊左治クミ子	青木美知子	
1992	久保田美代子		高本香代子		
1993	飯田 純子	工藤 恵子	高本香代子		
1994	尾関 静枝	長井 衣世	久保田美代子		
1995	長井 衣世	工藤 恵子	久保田美代子		
1996	工藤 恵子	長井 衣世	久保田美代子		
1997	伊左治クミ子	西村 牧子	木本 洋子		
1998	西村 牧子	成 雪子	木本 洋子		
1999	成 雪子		長井 衣世		
2000	長井 衣世	飯田 純子	小池真知子		
2001	西村 牧子	飯田 純子	塩田 妙子	長井 衣世	
2002	飯田 純子	塩田 妙子			
2003	塩田 妙子	飯田 純子	伊左治クミ子		
2004	尾関 静枝	西村 牧子	木本 洋子		
2005	西村 牧子	成 雪子	木本 洋子		
2006	加藤 邦子	伊左治クミ子	長井 衣世		
2007	尾関 静枝	成 雪子	木本 洋子		
2008	長井 衣世		加藤 朱美	加藤 朱美	
2009	加藤 朱美		長井 衣世		
2010	西村 牧子		伊左治クミ子		

つ れ づ れ に

鈴 木 侯 子

名古屋在住 45 年間の Y's メネットを走馬灯のように懐かしい思い出がよみがえってきました。当時 YMCA の総主事であった夫の武二から Y's メンクラブは YMCA を支援してくださる奉仕クラブで、メネットも Y's メンを支え協力があったの事だから大事にしないとわれ、私もメネット会を大事に思うようになりました。毎月一回のメネット会を持ち、自分が出来ることを励んできました。切手の整理、YMCA のバザー用のケーキ作りと手芸品作り等、売上の一部はメネット会の活動資金に。また親睦を深めて一日旅行。一泊旅行、日本区大会、長井メンの運転で大変助かり感謝でした。日本区メネット事業主任の時に、国際プロジェクトのガンビアにジープを贈る為の募金を部会で北海道から九州へとたび廻り、大任を果たせて、感謝でした。

国際大会では、熱海、京都アナハイム、ミネアポリスに参加。ミネアポリスクラブとの交流は特に印象深いものでした。英会話の必要を痛感。大会後の観光は楽しく、コロンビア氷

河の氷でウィスキーを飲んだ事。ピクトリアの見事な庭園とイギリス式の食事に緊張。またシンガポールでロスクラブと再開を喜びました。

韓国では悲惨な戦の記念碑に胸が痛みましたが、サンゲタンの美味しかった事。また和歌山紀の川クラブとの交流も楽しい思い出です。

名古屋メネット会の出席が少数で残念です。Y's メンの勧めを願っています。

長女の招きで新潟へ移住して 4 年目。YMCA、Y's もなく淋しいです。町内の老人会に参加、趣味の刺しゅうをしてプレゼントしたり、手足の不自由な武二の介助に、また家事の手伝いに少しでも役に立つように努めています。東中通教会に転入会をして、キリストの愛を学んでいます。教会のみちびく Y's メンズクラブでありますように。遠くより主の恵が豊かにありますように祈っています。最後に一言。尾関、深谷、鈴木 of 三人娘も三人バァーバァーになりました。

100 才老人曰く。智性、感性みがいて老の花が咲く、、なるほどね……

ミネアポリスの思い出

木 本 洋 子

私達のブラザークラブはミネソタ州ミネアポリスのノースウェストクラブです。1990 年 7 月国際大会がミネアポリスにて開催されるということで、名古屋からも大会参加を兼ねてブラザークラブを訪問しようということになりメン・メネット・コメット計 16 名が参加して 2 週間の大旅行となりました。

空港にはノースウェストクラブの懐かしい面々が暖かく迎えて下さり大会場に近い予定のホテルに旅装を解くことになりましたが、私達夫婦はかねてよりお誘い頂いたホームステイ先のジョンソン家に落ち着き、大会中はこの家庭にお世話になり、ジョンソン夫婦と一緒に大会に出席することに致しました。

ジョンソン一家とは、1965 年主人が国際大会やミネアポリスでお世話になり 1976 年には長女が Y'sling Exchange に迎えて頂き、偶然にも長女、次女が同じ年同士ということもあり、年とともに親しい文通を深めておりました。広いお庭にはよく手入れされて、綺麗な花が咲きみだれていました。地域内に熟知されたガーデンのようでした。大会の期間中

朝食の準備や後片付けは私もお手伝いし、朝食後一緒に大会場に出かけました。

ノースウェストクラブのメネットの皆さんには、とても良くお世話頂きました。メネットのお宅にも招かれ暖かいおもてなしをいただきました。熱海やソウルでの国際大会後の交流を記念する品々が飾られていて暖かい心が通い合いました。大会終了の日、ノースウェスト、聖岩、名古屋 3 クラブのお別れパーティーがジョンソン家のガーデンを会場に開かれ、3 クラブ 90 名を超える心に残る素晴らしい party でした。メンもメネットもワイズの国際兄弟クラブ提携 IBC の真髓を身をもって体験したひと時でした。

年月は流れ、ミネアポリスの夢のような出会いから、20 年余が過ぎました。人の世の常とはいえ、ワイズにも高齢化の波が避けがたく、悲しい知らせに胸を痛めました。国際大会の時既に癌と闘病中であったジョンソン家の Marilyn 夫人は 1991 年 3 月夫君 David さんの腕に抱かれて天に召されたと報せを受けました。そのほか Amie Eide さん、Don Engelbek さん、John Lubin さん、Owen and Lois Eide さんと訃報が続きました。ノースウェストと名古屋の兄弟関係が続くかぎりこの人たちとの珠玉のような思い出が私達の心の中に生き続けることでしょう。

楽しい交流と奉仕の 30 年

伊左治クミ子

わたしが、最初にメネット会に参加したのは、今は亡き津山夫妻がワイズ日本区の理事をしていた時、津山氏の素敵な新居に伺った時でした。しかし、子どもも小さくそれから、家族で行く、夏期キャンプや、遠足などやクリスマスの祝会などにとときどき参加した程度でしたが、今は亡きメネットの方々通り過ぎていかれた方々との、小旅行や特に鳥羽、金沢の旅など懐かしく思い出します。

尾関さんは、どんなときにもご一緒してくださったとおもいます。また、韓国聖岩クラブとの交流も 30 年近くなり、次世代のメネットの世代になり、最初に来られた韓国メネットと出来たての東京渋谷の高層ビルを見学したり、テレビ塔に感動したり、本当に楽しい時を過ごしました。

一方 1993 年のメネット例会において、島かをり牧師のお話をお聞きして、障害を持つ子どもたちとの係わりが「愛実の会」を通して始まり、月 1 度の食事作りが 1993 年クリスマスの食事サービスに始まって、それ以来月に 1 回の食事作りが、メネットの奉仕として続けられてきました。愛実の会も昨年 NPO になり、充実して参りました。永年のお交わりの末大変嬉しくおもいます。

2010 年 3 月 31 日に新しく NPO「愛実の会」の新しい会館が港区木場町に出来、そのオープンに先立ってメネット会の皆さんで、見学して参りました。「大地の家」「愛実友

だちの家」「人形劇団・紙風船」が一所に集って活動できる、とても素晴らしい新しい会館で夫々の部屋はとても綺麗な広い居心地の良い空間でした。

この奉仕は、近頃はメネット会の大きな奉仕の場であり、ワイズメンも巻き込んで有意義な活動の場となっていると思います。

ここで、わたしの俳句を通して、愛実の会へ 3 句
下萌えの草にも恵み溢れけり
祈りには確かな答え花開く
輪になってつなぐ手のあり花開く

他に何処のクラブが忘れましたが、ワイズ俳句に応募して、名古屋ワイズメンの様子を歌った俳句が特選に選ばれて、立派な硯 1 面を頂いたのも思い出します。

いつまでも若者といい風薫る

これからも、出来る限りの奉仕と共に楽しいワイズメネット会にして行きましょう。



聖岩クラブ訪問の折



聖岩クラブ歓迎会 於かわちどん

島先生と愛実の仲間



高校生 EXchange・program

深 谷 朗 子

1980 年前後、夏休みの中のロス Y、ソウル Y 高校生のホームステイは、我家の恒例でした。お互いの国情、歴史を超えて「同じ釜の飯を食う仲間」として受け入れ、心通う旬日でした。

忘れられないのは、ロス Y スタッフのコリンさんとジョー君・長身の彼は、息子のベッドでは寸足らず、畳部屋に敷き布団と麻の肌掛けを見て「ジャパニーズスタイル！」と大はしゃぎ、ホストの緊張をほぐしてくれました。

コリンさんは、専門の「マザーグース」について、学術的に説きながら、英国のわらべ歌や手遊びを孫たちも巻き込んで、大盛り上がり。

夜が更けても、辞書を片手に、歴史、伝統、文化、宗教、広島、天皇制に至るまで語り合いました。ジョー君がほっとした顔で、「あなた達は、ボクのパパと考えが同じだ。日本に来て本当によかった」と共感を喜び、握手、握手でした。

隣国ソウルの高校生には、千年を越える交流の歴史を顧みたと、彼らの自国文化への誇りの高さを知り、日本人として考えさせられました。

国際交流がまだ浅かった当時、Y スピリットの若者たちが、延べ 50 人近く我家のホームパーティに集い、心あたたまる時間を共に致しました。コリンさんも、夫も天国に召された今、此の意義深いプログラムの思い出は、生涯、私の心を照らしてくれるでしょう。

この度の巨大地震の被災者の皆様に主のお守りと力づけを心よりお祈り申し上げます。

中部合同メネット会

青 木 美知子

名古屋ワイズメネット会 50 周年おめでとうございます。私がメネット会によく参加させていただくようになったのは、1989 年に、メンの会長就任に伴って、メネット会長をお引き受けしてからのことです。先輩メネット達のお人柄とパワーに魅せられて、当時小学生だった娘を連れて、あちこち出かけたり奉仕をしたり、楽しい交わりのなかで多くを学ばせていただきました。1991 年には、「皆で協力するから」との言葉に説得されて、中部メネット主催の大役に担ぎ上げられてしまいました。中で思い出深いことは、中部合同メネット会として「AHI 見学」を計画、開催し、たくさんのメネットの方々をお招きしたことです。当時「AHI」は日本区メネット会の支援対象事業になっていました。当日の昼食のために、前日に、AHI スタッフの方のご指導により、東海クラブメネットの協力もいただいて、バングラディッシュ・カレーを作りました。大量のタマネギ、ニンニク、生姜をみじん切りにし、じっくり炒め、大量の鶏肉のぶつ切りに下味を付け、香辛料を加え煮込んで、本格手作りカレーの出来上がり。今も香りがよみがえってきます。当日、皆様と「AHI」を見学し、沢山のメンも合流して、川原啓美先生のお話を伺いました。その後、メン達はアッシー君として大活躍。宿泊は名古屋大学隣の聖マルコ教会の施設「名古屋学生センター」。修学旅行のように畳の大部屋に布団を並べて休みました。翌日の朝食も、パンとサラダと飲み物の手作り。「朝食作りは、お化粧の前に！（香りが手にうつるから）」という先輩のお言葉を今でも忘れません。

「お金をかけずに、皆の知恵と労力を合せ用いて友を持って成す」というワイズの良き伝統を生かした合同メネット会を開催した、名古屋ワイズメネット会を誇りに思っています。

チャリソン大好き、マゴメット

枇杷島祭チーム 代表 加藤邦子

今年も来ましたチャリティラン。

家族皆で楽しむチャリティラン。

ランナーを集め会場の名城公園へ出掛けました。

奉仕、ボランティアの力でテントも張られ、ラッフル券をはじめ飲み物、うどん、みたらし、菓子などが準備されて居ました。

開会式が済みいよいよスタート。

私のチームの小学生、中学生が力一杯走り、来年も出場したいと希望を持って帰途につきました。

個人、チームと走りました表彰状、賞品、全員に頂きました。



狼の群れ？羊のむれ？

長 井 衣 世

夫がワイズに入会してまもなく、まだ私が初々しかった頃、「奥さんを是非メネット会へ」との先輩メネットのお誘いに、夫は「狼の群れに子羊を投げ出すようなことは、僕にはできません」とお断りしたそうです。

その後しばらくして、私は意を決して狼の群れに身を投じました。ところがそこは狼の群れどころか、優しくとても温かい羊さんの群れでした。

その群れに加わった私は、母親や姉のような年代の先輩たちにバザーの準備を通してピーズ織りや刺繍を教わったり、一緒にケーキを焼いたり、「さふらん生活園」「愛実の会」へのご奉仕をしたり。忙しくて大変なときもありましたが、思い出されるのは心とむ抱腹絶倒の楽しい場面ばかり。そして気が付くといつの間にか18年が過ぎました。その間、とても素敵な方々と恵まれた時間を共にさせていただいた事を心から感謝しています。

などと思いながら後ろを振り向くと私のあとに続く羊さんはたった1匹・・・淋しすぎます。

もしかしてまさか、メネット会を狼の群れと思い込んでいる方がまだいらっしゃるのではないですか？そんな方は是非1度メネット会へお出かけください。そして近頃少し元気のない私たちに新しい風を吹き込んでみてください。優しい羊さんたちが、温かくお迎えいたします。

それに狼もよくよく味わうと結構美味しいかも、ガルウ〜♪



▲聖岩25周年ソウルにて

私って雪女？

飯 田 純 子

私は1987年にメネット会に入会しました。入会後初めて参加した京都国際大会で今まで経験したことがない感動を覚えました。メネット会とはわからないままの参加でした。日本国内や世界のクラブが多いこと、また、ミネアポリスの多くのメンバーとの出会いが始めてでした。この大会がきっかけとなり後にミネアポリス・シンガポール・シドニーなどの国際大会に参加する機会にも恵まれました。特に、ミネアポリスの国際大会には名古屋クラブから多くの参加者があり、両クラブともまだ若く活発な交流がありました。シドニー大会では、スリランカから移住しているカディルガマー「スリランカ YMCA の関係者」の娘一家との出会いも与えられ感激しました。

聖岩クラブメネットとの交流でメネットさん達は、日本語を勉強されていて積極的に話しかけてくださるので安心して交流をさせていただきました。しかし、私は簡単な単語しか使えず最後にノートに漢字を書いて筆談した状態で言葉は通じていなかったかもしれませんが、温かい心の交流ができたと感じています。中でも忘れられない思い出は、真冬の芦原温泉での親睦旅行で大雪のためホテルで缶詰となり温泉とカラオケ三昧の三日間でした。(何故か何回も雪でした)

名古屋 YMCA 上前津でのバザーのためのお仕事会では、たくさんの方を教えあい、協力しひとつのことを達成する喜びがありました。ケーキ造り、手芸、パッチワーク、刺繍、ピーズアクセサリーなどメネット会としてバザー用品の準備をしました。当日は売り手の役割をお互いがもち、YMCAのバザーらしい様々な品があり楽しむことができました。名古屋メネットメンバーは年代や環境の違いがある中、価値観や奉仕の精神が共通してお互いを認め合い、受け入れていることで24年続き感謝しています。



雪女の正体ここに在り 雪の芦原温泉にて▶

名古屋ワイズメネットクラブ50周年に寄せて

成瀬 晃 三

50年間名古屋ワイズメンズクラブをお支え頂き感謝します。

小生女房を亡くし10年が経とうとしています。亡くして女房の有難さを身にしみて実感しています。時には喧嘩をし、扱いにくさに辟易とすることもありました。しかし大切なパートナーであったと気付かされています。

名古屋ワイズメネットクラブは名古屋地区でただ一つ存続し続けたことは誇るべきことであります。毎年恒例のメネットナイトでは、美味しい食事を提供して頂き、弁当をモノモノと食べている例会から、お代りを頂きに行く動きがあり笑いのある暖かい例会になります。又残ったタンシチューを大きなタッパーに入れて頂き持ち帰り、それを何日も食べて堪



楽しい女正月

能しました。愛実の会への御奉仕は素晴らしい、食事やアトラクションに工夫を凝らしていらっしゃるのを見せて頂き感激しました。島先生の感謝の文を読ませて頂くと継続事業とする必要があります。プリテンのお楽しみは「女正月」です。



愛実の会

今年はどこでやったのか、どんな美味しいものを食べたのか楽しみに読んでいます。これは名古屋メネットクラブの伝統行事となっていますよね。昔はYMCAのバザーの為に手芸品やケーキ作り、そしてサフランのバザーに向けてのお働きがありました。メネット用のブローチ作りのような本当に細かい仕事もされて来ました。2003年であったと思うのですが仕事を辞め、失業保険をもらい自由の身であった時、金沢クラブとの合同メネット会に添乗員のような形で北陸の温泉へ御一緒させて頂いた楽しい思い出があります。

色々と並べましたが、メンの例会に参加して頂きその準備や後片付けまでして頂き、チャリティーラン、潮干狩り、クリスマスキャロル他各イベントにも参加し援助下さり本当に感謝しています。毎月のメネット例会で楽しい集いの時を持っておられますが、残念ながら中部地区にはメネットクラブがあるのは2クラブだけです。どうかメネットクラブの輪をもっと広げて頂きたい。その為には今メネットクラブがない所にはそのクラブのメンが積極的にかかわる必要があると思います。私共もそのようなキャンペーンを繰り広げなければならないと思っています。特に私が日本区理事をお受けする年には活動の輪を広げて頂きたくよろしくお願い致します。



1960 年
第 15 回日本区大会に
メネット参加
三河三谷にて